

日々の暮らしで大切なことは、人のやさしさとちょっとした便利さ。どちらも兼ね備えている宇都宮は、充実した毎日を送るために必要なものがすべてそろっています。

# “住む”のが楽しい。居心地のいい街

住まう

【宇都宮】



引っ越し  
買い付け  
プライベート



【東京】

宇都宮は居心地が良くてホッとする街  
「人も場所も、距離感が  
“絶妙”な街です」



子供服店経営  
山口明子さん

## GOOD PLACE!! UTSUNOMIYA

自然が近いのに東京へのアクセスも抜群。人が温かくて、環境にも恵まれていてすごく子育てもしやすい街です。

### 利用した制度

#### ファミリーサポートセンター

子育ての援助をしたい人と、子育ての援助を受けたい人がお互いに会員になって助け合い、子どもたちの健やかな育ちを地域で援助していくための会員組織。  
宇都宮市ファミリーサポートセンター  
☎ 028-616-1571 ② 028-616-1572  
http://ur0.pw/pdK0

## 閑

静な宇都宮のもみじ通りに店を構える子ども服セレクトショップ「saihi」。大人が着たくなる子ども服をコンセプトに厳選したアイテムが並ぶ。

東京の百貨店で働いていたが、結婚を機に夫の実家のある宇都宮に。出産後も6年間ほど東京まで通勤していた。「通勤は約1時間と負担もなく、会社がお迎えや預かりをしてくれる。保育園のお迎えや預かりをしてくれる。宇都宮市のファミリーサポートも利用しました。だから続けられたんです」

子どもが小学1年生の年、百貨店を辞め現在の店をオープン。「漠然と何かしたいと思ったとき、いろいろな縁が重なって今日に至る、という感じなんです。店舗デザインをしてくれる人はいないかな?とずっと紹介してもらえたり。情報に対するアンテナが高く、人と人の距離感が近いのも宇都宮の魅力だという。今も週1回から月1回は買い付け



どやプライベートで東京へ足を運ぶ。「子どもを一緒に連れて行くことも。東京のスピードや大きさ、空気を感ぜさせることも大切かな」と仕事や生活に気軽に東京の「風」を入れられるのも宇都宮の良さだと話す。

宇都宮に住んでみて「子育てしやすい街」だと感じたという。「子どもに声をかけてくれたり、とにかく人がやさしい。親としてもホッとすると、子どもがコミュニケーションを学ぶいい機会にもなっています」山口さんは続ける。「宇都宮って身近なところに面白いモノ・コトがあるんです。娘が今一番はまっているのがすぐ近くの「スズメレコード」のギター教室です」

毎年10月に開催されるもみじ通りのイベント「あ、もみじずき」も盛り上げていきたいと語る山口さん。「大人も子どもも、みんながリラックスして宇都宮の街歩きを楽しめるお手伝いできたなら住まうのが楽しく、人のつながりが広がる宇都宮。山口さんの笑顔は、宇都宮愛にあふれていた。

2、3 明るい色使いが印象的な店内にはかわいらしいアイテムがずらり。4 もみじ通りのイベント「あ、もみじずき」には毎回多くの人が足を運ぶ。5 東京の買い付け風景。子どもと一緒に買ったときは意見を聞きながら選ぶこともあるという。

### CHECK!!

#### あ、もみじずき

「もみじ通り」と「あずき坂」の情報はこちらから。

あ、もみじずき Facebook  
www.facebook.com/amomijizuki/



CASE STUDY

# 01

1 “小さなお客様”と笑顔で触れ合う山口さん。厳選したアイテムだけでなくこの笑顔に惹かれる人が多いのも納得。